

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式(※)	行事名
C009	NPO法人 グローバルプロジェクト推進機構 (ジェイアーン)	④	第3回 国際協働学習シンポジウム
開催日	開催場所	行事 参加人数	Webサイト・URL
6月8日	JICA地球ひろば セミナールーム600	実施会場:50人 オンライン:41人	https://learn.jp/Events/event-top.html

行事実施概要・アピール等

第3回 国際協働学習シンポジウム」を開催しました。テーマは『デジタル時代の国際協働学習(-SDGs×デジタル・シティズンシップ教育-)』で、会場とオンラインの同時開催でした。
(公財)ユネスコ・アジア文化センターとの通年に渡る情報共有・協力をいただきまして、ESDと国際交流についての実践事例や知見を共有させていただき、会員相互の学び合える機会を今年も持つことができました。
その結果、パネルディスカッションやジェイアーン会員による実践報告そして意見交換がより充実したものとなりました。
参加いただいたに皆様に心よりお礼を申し上げますと同時に、さまざまな人々が出会うエネルギーを感じました。以下は、当日の実施内容です。

第1部【基調講演】

講演者:坂本 旬(法政大学・JEARN副理事長)・坂本 ひとみ(白百合女子大学・JEARN会員)

テーマ:

『ビデオレターを活用した異文化理解・交流と外国語教育(-持続可能な未来の創造に向けて-)』

第2部【パネルディスカッション】

テーマ:持続可能な開発のための異文化交流を進める方法

ファシリテーター:坂本 旬 (法政大学 キャリアデザイン学部 教授)

パネリスト:

村上 郷子(法政大学)・寺崎 里水(法政大学)

長岡 智寿子(田園調布学園大学)・坂本 ひとみ(白百合女子大学)

第3部【2024年度 実践発表会】

1.「SDGs推進をテーマとした協働学習」

発表者:小正 和彦(横浜市立みなとみらい本町小学校) ☆ 会場発表

2.「小学校での国際協働学習の展開と大学生のサポートの在り方」

発表者:清水 和久(金沢星稜大学) 及び ゼミ学生4名 ☆ 会場発表

3.「『ゼロカーボンスクール』活動を通じた国際協働学習」

発表者:マカイヴァ 裕美子(私立高田中学高等学校) ☆ 会場発表

4.「デジタル時代の国際防災教育 -阪神・淡路大震災から30年。高校生からの提言-」

発表者:岡本 和子(JEARN理事) ☆ 会場発表

5.「デジタル時代の国際協働学習 大正琴プロジェクト&琴リンピック」

発表者:廣田 元子(JEARN会員) ☆ 会場発表

6.「台湾の中学生との協働学習『What is HEIWA?』ワークショップと国内の小・中学生の活動報告」

発表者:勝又 恵理子(青山学院大学)、岡田 麻唯(青山学院大学) ☆ 会場発表

